

# 万が一に備えて 津波避難施設の整備が進められています

東日本大震災では尊い多くの命が失われました。津波発生時において、高台や浸水区域外への避難が遅れた方々の安全を確保するため、整備が進められている津波避難タワーおよび津波避難ビルを紹介します。

## 明日へと響け 復興のつち音

このコーナーでは、石巻の復興や復旧の様子を紹介します



①…津波避難ビル  
1…津波避難タワー

### 津波避難タワー



▲高さ13.4メートルの高床式住居です

▶屋上には100人が避難可能です  
太陽光パネルと蓄電装置が設置され、停電時にも3日間は照明等が使用可能となります



▼高さ9メートルのところには100人が避難可能な居室が設けられます  
移動パーティションにより、室内を最大3分割することができます  
飲料水等の災害時備蓄品も備えられます

市では、沿岸部において、近隣に高台の避難場所や津波避難ビル等の公共避難施設の整備が見込まない場所に、津波避難タワーを整備します。  
※写真は3月完成予定の大宮町津波避難タワーです。(1月撮影)



完成イメージ



1	名称	大宮町津波避難タワー
	所在地	大宮町3-15
	建物	鉄骨造平屋建 床面積127.56平方メートル
	着工	平成26年8月
	完成予定	平成27年3月
2	名称	魚町一丁目津波避難タワー
	所在地	魚町一丁目3-7
	建物	鉄骨造平屋建 床面積127.56平方メートル
	着工	平成27年1月
3	名称	魚町三丁目津波避難タワー
	所在地	魚町三丁目6-5
	建物	鉄骨造平屋建 床面積127.56平方メートル
	着工	平成27年1月
4	名称	西浜町津波避難タワー
	所在地	西浜町1
	建物	鉄骨造平屋建 床面積127.56平方メートル
	着工予定	平成27年度



# 津波避難ビル

市では、民間事業者等が設置する施設を津波避難ビルとして認定し、津波から皆さんの安全を守る津波避難場所として整備しています。現在、第1号〜第9号まで市内9カ所の施設を津波避難ビルとして認定しています。



第1号	名称	大興水産株式会社
	所在地	魚町二丁目6-8
	締結日	平成24年12月4日
	収容可能人数	1,100人
	避難スペース	3階、屋上



第2号	名称	サービス付高齢者住宅 はなことば石巻
	所在地	駅前北通り一丁目14-21
	締結日	平成25年2月14日
	収容可能人数	150人
	避難スペース	2階、3階、4階、5階



第3号	名称	宮城エクスプレス株式会社
	所在地	魚町二丁目1-2
	締結日	平成25年5月13日
	収容可能人数	788人
	避難スペース	5階、屋上



▲自衛隊による災害対応訓練の様子(平成26年11月6日)



第4号	名称	東海カーボン株式会社
	所在地	重吉町1-10
	締結日	平成25年6月27日
	収容可能人数	216人
	避難スペース	3階、屋上



第5号	名称	日野測量設計株式会社
	所在地	門脇字浦屋敷130-9
	締結日	平成25年10月15日
	収容可能人数	94人
	避難スペース	2階会議室、2階ベランダ



第6号	名称	社会福祉法人石巻祥心会フェイス
	所在地	湊字鳥井崎1-8
	締結日	平成25年11月29日
	収容可能人数	285人
	避難スペース	2階コミュニティホール、屋上



第7号	名称	石巻港湾合同庁舎
	所在地	中島町15-2
	締結日	平成26年6月5日
	収容可能人数	516人
	避難スペース	5階、屋上



第8号	名称	阿部勝自動車工業株式会社 阿部勝自動車新店
	所在地	三ツ股二丁目5-50
	締結日	平成26年10月23日
	収容可能人数	138人
	避難スペース	2階会議室、休憩室、休憩コーナー



第9号	名称	株式会社上野総建
	所在地	鹿妻南五丁目5-24
	締結日	平成26年12月22日
	収容可能人数	116人
	避難スペース	倉庫2階、屋上

